

# 平成31年度 学校経営方針

赤穂市立赤穂西小学校

## I スクールアイデンティティー

今日も来てよかった 明日も来たい 通わせたい 赤穂西小学校

## II 学校経営の基本理念

人権尊重の精神を基盤に据え、いじめのない学級，学校をつくり，「今日も来てよかった，明日も来たい，通わせたい赤穂西小学校」をすべての児童，保護者が実感できる学校経営を行う。

- 1 基礎・基本の徹底を図り，達成感のある学習指導の工夫改善を図る。
- 2 児童一人一人のよさや可能性を伸ばし，自尊感情を高める指導の充実を図る。
- 3 児童とのかかわりを大切に，内面に響く生徒指導を推進する。
- 4 児童が安心して安全に生活できる学校環境の整備と充実を図る。
- 5 場に応じた挨拶や態度，言葉遣いをはじめとした凡事徹底による生活習慣を確立する。
- 6 保護者や地域からの期待に応え，信頼される学校づくりを行う。

## III 学校教育目標

「確かな学力」と「豊かな心」をもつ児童の育成  
～ 学び合い，認め合い，自立する西小っ子を育てる ～

## IV めざす学校像・教師像・児童像

### 1 めざす学校像

- 凡事徹底ができる学校
- 児童一人一人に寄り添う学校
- 地域から愛され，安全で安心な学校

### 2 めざす教師像

- 児童理解に努め，児童一人一人のよさを引き出す教師
- 教育の専門職として，夢中になって学び合い，高め合う教師
- 児童・保護者・地域の期待に応え，信頼される教師

### 3 めざす児童像

あいさつをしっかりとる子  
こんきよくとりくむ子  
うんどうをすすんでする子  
にこにこえがおでがんばる子  
しんけんにべんきょうする子

## V 重点目標

- 1 授業や生活の中で達成感・有用感を感じさせ，自尊感情をはぐくむとともに，全ての児童が人間尊重の精神をはぐくみ，互いの個性を認め合う人権教育を推進する。
- 2 美しい教室環境を整え，ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりを行うことにより，全ての児童が「わかる・できる・使える授業」の実現を図る。

- 3 児童自らが課題をもち、自主的に学習に取り組ませることにより、確かな学力の定着と向上を図る。
- 4 確かな学力と豊かな心を育むため、学校や家庭における読書活動を奨励する。
- 5 児童が相互に切磋琢磨し合うとともに、自信をもって堂々と自分を表現できる児童を育てる。
- 6 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会充実させるとともに、個別の指導計画をもとにした組織的・計画的な支援に努め、個に応じた支援の充実を図る。
- 7 児童が、ICT機器やSNSの正しい活用ができる情報教育の充実を図る。
- 8 「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）」の推進により、保護者や地域の各種団体やボランティア等の支援を得て教育活動の一層の充実を図る。

## VI 校 訓

<b>かしこく</b>	<b>やさしく</b>	<b>たくましく</b>
-------------	-------------	--------------

### 1 かしこく：主体性を育む教育

#### (1) 児童の「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業の創造

- \* 児童が互いに応答し合い、高め合う授業づくりを行う。
- \* 学びの個別化と協同化によって探求する力を育てる授業づくりを行う。
- \* 指導と評価と支援の一体化を図る。
- \* 兵庫型教科担任制の充実を図る。
- \* 地域に密着した総合的な学習の時間の充実（たのうら学習発表会の充実）を図る。

#### (2) 確かな学力の定着と向上

- \* 児童の生活実態や学習状況を把握・分析し、課題の改善に組織的に取り組む。
- \* 児童の興味関心を生かした自主学習（ひまわり学習）により学力の定着と向上を図る。
- \* 後から見て見やすく美しいノート指導の徹底を図る。
- \* ドリル等を活用した反復・補充学習の充実を図る。
- \* 各教科において、感性、情緒、知的活動の基盤となる「ことばの力（言語能力）」を鍛える指導の充実を図る。
- \* 校内の掲示物等、学校全体の言語環境を整え、図書室を計画的に活用するとともに、家庭と連携しながら感性を豊かにする読書習慣を身につけさせる。
- \* モジュール学習（国語・算数）の充実を図る。
- \* 「家庭学習の手引き」を活用した学習習慣の定着を図る。

#### (3) キャリア教育の推進

- \* 夢や目標をもち、具体的な計画を立てて進んでいく力（キャリアプランニング能力）の育成を図る。
- \* 他者とのコミュニケーション能力の向上を図る。
- \* 仕事や環境への関心・意欲の向上を図る。
- \* 課題に適切に対応できる能力の向上を図る。

#### (4) ICTを活用した授業改善

- \* 児童の情報活用能力の向上を図る。
- \* 視聴覚教材や教育機器などの教材教具の活用し、授業力の向上を図る。
- \* プログラミング教育を推進し、発達段階に即して「プログラミング的思考」の育成を図る。

### 2 やさしく：かかわりを大切にする教育

#### (1) 人権教育の推進

- \* 児童の心の居場所づくりと、互いの個性を認め合う心の育成を図る。
- \* 全ての児童が「わかる・できる」実感を味わうことができる授業づくりを行う。

#### (2) いじめ・不登校問題への積極的な対応

- \* 毎月1回のいじめアンケートにより、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める。

- \* 児童会の主体的活動の充実を図る。
- (3) **特別支援教育の充実**
  - \* 児童の実態に応じたきめ細やかな指導方法及びニーズに応じた合理的配慮の提供を本人・保護者との合意形成の下に行う。
  - \* 関係機関との連携による支援体制の確立を図る。
  - \* 児童の特性に応じた就学指導を行う。
  - \* 毎月1回校内委員会を開催し、児童の情報を全教職員が共有して適切な指導・支援を行う。
- (4) **道徳教育の充実**
  - \* 道徳の時間を要として、全教育活動を通して道徳性の育成を図る。
  - \* 考え、議論する道徳の時間の充実を図るとともに、道徳一斉公開授業を実施する。
  - \* 異年齢集団活動や地域の方との交流など混ざり合うことを通して、他者を思いやる心を育てる。
- (5) **開発的生徒指導の推進**
  - \* 児童の内面理解に基づく生徒指導を推進する。
  - \* 「禁止」ではなく「励行」の指導姿勢を徹底する。
  - \* いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期対応を図る。
- 3 **たくましく：鍛え継続することを大切にす教育**
  - (1) **体育・保健学習の改善・充実**
    - \* 体力テストの結果を基にした体育学習の改善を図る。
    - \* 児童自ら自己の健康管理ができる能力の育成を図る。
    - \* 業間運動（かけ足・なわとび）の充実を図る。
  - (2) **日常的な運動や遊びの奨励による体力づくり**
    - \* 外遊びや異年齢集団での遊び（なかよし遊び）を奨励する。
    - \* 業間や昼休み時間（ロング）の活用を図る。
    - \* サーキットトレーニングの習慣化によって体幹を鍛える。
  - (3) **健康・安全面の充実**
    - \* 教育相談体制の充実を図る。
    - \* けがの発生率の抑制を図る。
    - \* う歯などの要治療者の治療率向上を図る。
    - \* 食物アレルギー等への適切な対応を図る。
    - \* 食育を組織的・計画的・継続的に推進する。
  - (4) **家庭と一体となった生活習慣の改善と確立**
    - \* 「早寝・早起き・朝ごはん」による基本的な生活習慣の定着を図る。
    - \* 「ノーテレビ・ノーゲームデー」を推進する。
    - \* 食に対する正しい知識と望ましい食習慣の育成を図る。
    - \* 防犯に関する指導の充実を図る。
    - \* ネット上のルールやマナーなどの情報モラルに関する指導の充実を図る。

## Ⅶ 信頼される学校づくりに向けて

- 1 教職員の協働体制
  - (1) **教師力の向上**
    - \* 互いに学び合うことのできる教師集団の育成
    - \* 積極的な研修による教員としての専門性の向上
    - \* 一人一人の良さを生かした安心できる学級経営
  - (2) **教職員の協働体制の確立**
    - \* 学校教育目標具現化に向けた共通理解とその実践
    - \* 報告・連絡・相談機能の徹底と迅速な対応
  - (3) **学校評価の改善・充実**
    - \* 学校自己評価の実施と公表
    - \* 学校関係者評価の実施と公表
    - \* 学校評価を活かした教育活動の改善
  - (4) **学校業務改善と効率化**
    - \* 勤務時間の適正化に向けた取組の推進
    - \* 校務のIT化の推進

- \* 定時退勤日・ノー会議デーの徹底
- (5) **職場環境の維持・向上**
  - \* 教職員の共通理解と実践的な学校文化の醸成
  - \* 風通しの良い職員集団の形成
  - \* 教職員のメンタルヘルスの実施
  - \* 日常的なOJTによる知識や指導技術の伝承
  - \* 子どもと向き合う時間の確保

## 2 課題教育の推進

- (1) **情報教育の推進**
  - \* ネットリテラシー学習及び研修の実施
  - \* 児童の情報モラル向上に向けた学習の実施
- (2) **福祉教育の推進**
  - \* キャップハンディ体験学習の実施
  - \* 地域の高齢者等との交流活動の実施
- (3) **国際理解教育の推進**
  - \* 専科教員とALTが連携した外国語活動の実施及び異文化理解の推進
  - \* 国際交流を通して、グローバルな視点で歴史や文化を学ぶ学習の充実
- (4) **外国語教育の推進**
  - \* 外国語科の実施に向けた校内研修の実施
- (5) **環境教育の推進**
  - \* 身近な環境問題への取組
  - \* 地域における里山体験活動の実施
  - \* 環境保全に向けた主体的行動力の育成
- (6) **防災教育・安全教育の推進**
  - \* 災害の種別に応じた防災訓練の実施
  - \* 地域防災体制の確立
  - \* 命の尊さや助け合いの心の育成
  - \* 命を守り抜く力の育成

## 3 安全・安心な環境

- (1) **危機管理体制の確立**
  - \* 危機管理マニュアルの見直し
  - \* 教職員の危機管理意識の向上
  - \* 不審者等侵入の防止対策の徹底
- (2) **学習環境の整備**
  - \* 毎月1回以上の安全点検の励行
  - \* 教室内に花や観葉植物等がある美しく潤いのある教室環境づくり
  - \* 地域の方の協力を得た校内美化活動の実施
- (3) **掲示物の整備**
  - \* 掲示物の計画的な配置によるすっきりとした美しい教室環境づくり
- (4) **校内美化活動の推進**
  - \* 「無言清掃」の徹底

## 4 地域に生きる学校

- (1) **「学校運営協議会制度」による学校運営**
  - \* 学校運営に対する提言や助言による改善の実施
  - \* 教科等の学習支援活動、環境美化活動、安全安心活動、体験活動の推進
- (2) **積極的な情報発信**
  - \* 学校だよりや学年だより等による積極的な情報発信
  - \* 学校ホームページの充実
  - \* オープンスクールによる地域への学校公開
- (3) **地域関係機関との連携**
  - \* 社会に開かれた教育課程の創造
  - \* まちづくり連絡協議会主催行事への参加
  - \* スポーツクラブ21西部主催行事への参加
  - \* スポーツ少年団活動の奨励